

第 48 号議案に係る修正案

提出者： 小西 洋一

修正箇所	修正前（原案）	修正後（修正案）
<p>後期実行計画 60 ページ 第 3 章 第 3 節 第 5 項 1 - ④</p>	<p>③多様性を認め合い、自分らしく暮らせる取組みの推進</p> <p>性別や国籍、障害の有無などにかかわらず、だれもが安心して暮らし、自分らしくかがやける社会づくりのため、<u>性のあり方をはじめ</u>多様性に対する理解と認識を広げる取組を推進します。</p>	<p>③多様性を認め合い、自分らしく暮らせる取組みの推進</p> <p>性別や国籍、障害の有無などにかかわらず、だれもが安心して暮らし、自分らしくかがやける社会づくりのため、多様性に対する理解と認識を広げる取組を推進し、<u>パートナーシップ制度の検討を進めます。</u></p> <p>【理由】</p> <p>(1) 「性のあり方をはじめ」の文言削除 性のあり方まで言及することは、結局、啓蒙啓発が優先され、パートナーシップ制度の制度設計そのものが遅れるため。</p> <p>(2) 「パートナーシップ制度の検討」の文言追加 原文は啓発促進にとどまっているため質疑の答弁であったように、パートナーシップ制度を前に進める記述が必要なため。</p>